

定期作況報告

(平成 19 年 5 月 20 日現在)
北海道立上川農業試験場天北支場

I 気象概況

11 月 1 日から 5 月 20 日までの気象は以下のように推移した。

- 11 月：平均気温は上旬が 7.7℃(対平年値比+2.6℃、以下同様)と平年より高く、中旬は 1.8℃(+0.6℃)と平年よりやや高かった。降水量は中旬が 61mm (179%)と多かったが、下旬は 31mm (55%)と少なかった。日照時間は下旬が 7.5 時間 (39%)と平年より短かった。畑地温は上旬が 5.3℃ (-0.9℃)と平年よりやや低かったが、中旬は 5.1℃ (+0.8℃)と平年よりやや高かった。
- 12 月：平均気温は上旬が-5.5℃ (-2.1℃)と平年より低かったが、下旬は-2.5℃ (+3.2℃)と平年より高かった。降水量は中旬が 19mm (50%)と平年より少なく、下旬が 44mm (152%)と平年より多かった。日照時間は中旬が 19.7 時間 (130%)、下旬が 21.6 時間 (123%)と平年よりやや長かった。
- 1 月：平均気温は上旬が-4.4℃ (+1.9℃)と平年より高く、下旬が-6.1℃ (+1.3℃)と平年よりやや高かった。降水量は中旬が 10mm (45%)、下旬が 8mm (31%)と平年より少なかった。日照時間は上旬が 27.1 時間 (183%)と平年より長かった。
- 2 月：平均気温は 3 旬とも平年より高いかやや高く、特に中旬は-5.5℃ (+2.6℃)と平年より高かった。降水量は中旬が 36mm (171%)と平年より多かったが、その他の旬は平年並みであった。日照時間は中旬が 22.1 時間 (65%)と平年よりもやや短かったが、その他の旬は平年並みであった。
- 3 月：平均気温は上旬が-4.3℃ (+0.8℃)と平年よりもやや高かったが、その他の旬は平年並みであった。降水量は上旬が 39mm (195%)と平年より多かったが、下旬は 7mm (35%)と平年より少なかった。日照時間は中旬が 35.4 時間 (76%)と平年よりやや短かったが、下旬は 64.2 時間 (143%)と平年より長かった。
- 4 月：平均気温は上旬が 0.6℃ (-1.0℃)と平年よりやや低く、中旬が 0.9℃ (-3.5℃)と平年より低かった。降水量は 3 旬とも平年より低く、特に中旬は 2mm (8%)と平年より少なかった。日照時間は中旬が 63.7 時間 (131%)、下旬が 69.6 時間 (135%)と平年よりやや長かった。畑地温は下旬が 3.2℃ (-1.6℃)と平年より低かった。
- 5 月：平均気温は中旬が 6.4℃ (-3.3℃)と平年より低かった。降水量は上旬が 40mm (143%)、中旬が 33mm (174%)と平年より多かった。日照時間は上旬が 39.7 時間 (73%)と平年よりやや短く、中旬が 29.8 時間 (53%)と平年より短かった。畑地温は中旬が 5.9℃ (-1.9℃)と平年より低かった。

本年の降雪始は平年より 4 日早い 10 月 22 日であった。根雪始は平年と同じ 11 月 23 日であり、融雪期は平年より 2 日遅い 4 月 17 日のため、積雪期間は平年より 3 日長い 146 日であった。降雪終は平年より 22 日遅い 5 月 19 日、晩霜は平年より 12 日遅い 5 月 20 日であった。

4 月からの主気象要素の積算値は、平均気温、降水量、日照時間は平年並みに、畑地温は平年よりもやや低く推移している。

A. 季節表

項目 年次	降雪始 (月.日)	根雪始 (月.日)	融雪期 (月.日)	降雪終 (月.日)	積雪期間 (日)	耕鋤始 (月.日)	晩霜 (月.日)
本年	18年 10. 22	18年 11. 23	19年 4. 17	19年 5. 19	146	19年 4. 27	19年 5. 20
平年	10. 26	11. 23	4. 15	4. 27	143	4. 25	5. 8
比較	△4	0	2	22	3	2	12

B. 気象表

項目 月旬		平均気温 (°C)			平均最高気温(°C)			平均最低気温(°C)			降水量 (mm)			降水日数 (日)			日照時間(hrs)			畑地温(10cm、°C)			最多 風向	平均風速 (m/s)
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較		
18年	上	7.7	5.1	2.6	12.9	8.4	4.5	2.8	1.8	1.0	52	39	13	5	6	△1	31.8	25.2	6.6	5.3	6.2	△0.9	SSW	2.2
11月	中	1.8	1.2	0.6	4.6	3.9	0.7	-0.7	-1.7	1.0	61	34	27	7	7	0	21.7	19.5	2.2	5.1	4.3	0.8	WSW	1.9
	下	0.1	0.1	0.0	2.9	2.9	0.0	-3.3	-3.1	△0.2	31	56	△25	7	8	△1	7.5	19.1	△11.6				WSW	2.0
12月	上	-5.5	-3.4	△2.1	-3.3	-0.8	△2.5	-8.3	-6.3	△2.0	40	35	5	8	8	0	16.3	16.1	0.2				SSW	1.6
	中	-3.7	-4.4	0.7	-1.0	-1.7	0.7	-8.1	-7.9	△0.2	19	38	△19	7	8	△1	19.7	15.2	4.5				SSW	1.7
	下	-2.5	-5.7	3.2	-0.2	-2.9	2.7	-5.6	-9.2	3.6	44	29	15	8	8	0	21.6	17.5	4.1				SSW	2.4
19年	上	-4.4	-6.3	1.9	-1.0	-3.5	2.5	-8.6	-9.8	1.2	29	34	△5	3	7	△4	27.1	14.8	12.3				SSW	2.6
1月	中	-8.1	-6.8	△1.3	-4.6	-3.9	△0.7	-12.1	-10.3	△1.8	10	22	△12	7	7	0	11.7	17.2	△5.5				SSW	1.3
	下	-6.1	-7.4	1.3	-2.5	-4.4	1.9	-10.8	-11.1	0.3	8	26	△18	5	8	△3	26.8	22.0	4.8				SSW	1.1
2月	上	-5.6	-7.5	1.9	-1.7	-4.0	2.3	-10.3	-11.5	1.2	22	17	5	9	7	2	28.7	26.8	1.9				SSW	1.9
	中	-5.5	-8.1	2.6	-2.0	-4.2	2.2	-10.1	-13.3	3.2	36	21	15	8	7	2	22.1	34.0	△11.9				SSW	2.4
	下	-4.6	-5.5	0.9	-0.5	-1.7	1.2	-11.1	-10.2	△0.9	20	20	△0	6	5	1	34.3	30.7	3.6				SSW	2.0
3月	上	-4.3	-5.1	0.8	-0.9	-1.9	1.0	-8.2	-9.5	1.3	39	20	19	8	6	2	34.0	37.6	△3.6				SSW	1.7
	中	-2.5	-2.6	0.1	0.4	0.9	△0.5	-6.0	-6.7	0.7	25	16	9	6	5	1	35.4	46.6	△11.2				SSW	2.1
	下	-0.5	-0.2	△0.3	3.5	2.8	0.7	-4.7	-3.4	△1.3	7	20	△13	5	5	△0	64.2	44.9	19.3				SSW	1.6
4月	上	0.6	1.6	△1.0	4.4	5.0	△0.6	-2.6	-2.1	△0.5	6	11	△5	2	3	△1	47.9	56.0	△8.1				SSW	1.4
	中	0.9	4.4	△3.5	4.3	8.5	△4.2	-3.4	0.6	△4.0	2	24	△22	2	4	△2	63.7	48.7	15.0				SSW	1.5
	下	6.1	5.8	0.3	11.0	10.1	0.9	1.2	1.7	△0.5	9	26	△17	3	4	△1	69.6	51.6	18.0	3.2	4.8	△1.6	SSW	2.6
5月	上	7.7	7.0	0.7	12.7	11.0	1.7	3.9	2.8	1.1	40	28	12	5	4	1	39.7	54.3	△14.6	5.5	5.9	△0.4	WSW	2.0
	中	6.4	9.7	△3.3	10.2	14.1	△3.9	3.2	5.2	△2.0	33	19	14	4	3	1	29.8	56.3	△26.5	5.9	7.8	△1.9	ENE	1.8

- 注1) 平年値は前10か年の平均値。
2) 降水量、降水日数、日照時間の3旬平均欄は3旬の合計値。
3) △印は対平年値比減を示す。
4) 平均畑地温は上川農試天北支場のデータ、その他の観測値は浜頓別メダスのデータ。

c. 主要気象要素積算値 (4月21日～5月20日現在)

	平均気温 (°C)	降水量 (mm)	日照時間 (hrs)	畑地温 (°C)
本年	202	82	139.1	146
平年	225	73	162.2	185
比較	△23	9	△23.1	△39

II 作 況

1. 牧 草

1) 採草型 チモシー (1 番草)

作況 不良

事由：

冬損はほとんど認められなかった。萌芽期は平年より 1 日早い 4 月 24 日であった。萌芽後の気温がとくに 5 月中旬で平年より低く推移したため生育は緩慢で、5 月 21 日現在の草丈は平年より 8cm 低かった。

このことから、1 番草の目下の作況は不良と判断された。

調査項目：

萌芽期 (月. 日)			冬損程度 (無または微 1～甚 9)			草丈 (cm)		
本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
4.24	4.25	△1	1.0	1.0	0.0	23	31	△8

注) 平年値は前 5 か年の平均値

2) 放牧型 ペレニアルライグラス (1 番草)

作況 不良

事由：

冬損程度は平年並みかやや高かった。融雪期は平年より 2 日遅い 4 月 17 日であったが、萌芽期は 4 月 25 日と平年より 8 日早かった。しかし萌芽後 5 月の日照時間が平年より少なく、とくに 5 月中旬では気温も平年と比べ低く推移したため、生育は緩慢で、5 月 21 日現在の草丈は平年より 2cm 低かった。

また 5 月 21 日の乾物収量は平年と比べ低かった。

したがって、1 番草の作況は不良と判断された。

調査項目：

萌芽期 (月. 日)			冬損程度 (無または微 1～甚 9)			草丈 (cm)		
本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
4.25	5.3	△8	3.0	2.2	△0.8	19	21	△2

注) 平年値は前 5 か年の平均値

生草収量 (kg/10a)			乾物率 (%)			乾物収量 (kg/10a)			
本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	平年比
109	235	△126	20.7	23.5	△2.8	22.6	51.3	△28.7	44

注) 平年値は前 5 か年の平均値